様式３

「福祉サービス第三者評価」等を踏まえたサービス改善計画・実施状況

施設名	友生園	受審(実施)年度 (※)	令和７年度	施設番号	41－0050

※第三者評価または利用者調査実施の年度

項目	評価結果に基づく現状分析 （ 令和７年度）	改善計画 （ 令和７年度末時点）	実施状況（予定を含む） （ 令和８年４月30日時点）	左記実施状況に実施予定があった場合の実施状況 （ 年４月30日時点）
友生園虐待シートについて	年に２回実施している虐待シートは意識を変えることに一助はあるものの、対応・対策を立てることが難しい。	R7年10月より、いいえの答えに対して理由も記載してもらい、対応・対策に役立てるようにした。	①　実施済み いいえの回答に対して、理由を記載することで対策が立てやすくなった。また、書いたが対応・対策がないということにならないようにした。	
リスクマネージメントについて	リスクの用紙を提出しても見直しと情報共有まで時間が掛かっている。	用紙の見直しを行い記入後の情報共有を迅速に行えるようにしました。	①　実施済み 具体的には以下のとおりです。 記入後の対策と情報共有が迅速になり、さらに集計もできるようになった。	
自己研鑽について	事業所が求める職責や職務内容に応じて研修やキャリアパス等を指名しているが更に自己研鑽のために自ら研修に参加が必要。	職責により事業所から指名する研修以外の研修を朝会、職員会議、回覧で情報提供しています。	①　実施済み 具体的には以下のとおりです。 各職員が必要とする研修を自分で希望し受講できることにつながった。	

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱」等の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※「項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参照に、施設が独自に決めています。

※第三者評価(又は利用者に対する調査)の結果は、施設において公表しているほか、「とうきょう福祉ナビゲーション」によりインターネットでも閲覧できます。